

1. 行政一般

	タイトル	意見等
1	行政機関のシフト制導入について	<p>今後、行政機関にシフト制の導入は検討されないのでしょうか。 民間企業（中小、大手含む）企業は基本的に土日祝がお休みが多いため平日しか開いてないお役所に行くになると平日に有給ないしは欠勤をして書類などの提出に赴かなければいけません。 マイナンバーでもできる作業に限られており、かゆいところに手が届かないのが現状です。 シフト制を導入していただくと職員の方々も平日にお休みも取れますし、民間に勤めている人も気兼ねなくお休みの合間に赴けると思いますが、全国的にする前に小さい県から始めて、これだけ利があると成果を出せば全国的にも徐々に展開されるのではないのでしょうか。 第2第4土曜日に12時くらいまで開庁しているのは、知っているのですが今後はシフト制の導入を検討お願いします。</p>
2	インド大使館「徳島デイ」	<p>○後藤田正純徳島県知事は駐日インド共和国大使館を通じて、世界屈指のICT大国のインド共和国から優秀なICT技術者を徳島県に招聘しなければならない。</p>
3	徳島バッテリーバレー構想について	<p>○後藤田正純徳島県知事は徳島バッテリーバレー構想で、徳島県がウランバッテリー蓄電池の集積地にならなければならない。</p>
4	徳島城（ふるさと納税制）	<p>徳島市出身で大学進学にて出身地を離れ、県外にて就職し働き暮らしています。徳島城の復元資金をふるさと納税でできたらするのという話になります。 帰省した際、徳島県徳島市の中心部である徳島駅周辺の活気のなさについて、他県は上手く行っているように見えるのに、徳島はどんどん活気がなくなっているのはなぜなのだろう？と思うところがあって投函いたしました。 徳島は確かに阿波踊りが有名ですが、季節限定のため宿泊客、長期滞在客がすくない気がしてしまいます。お遍路などでもすぐに他県へと人が流れていってしまいます。 イベント以外では駅から観光施設である阿波踊り会館への動線も活気がなく、人が集まる雰囲気がありません。観光バスが停まる以外でそのまま眉山に人はどのくらい登っていくのでしょうか。 例えば、愛媛県松山市や広島県福山市は駅が近く、商業施設があり、お城を中心に観光やビジネスが盛んです。そういう他県を思い出すと、阿波踊り以外の観光資源として徳島城を復元するのも悪くないのではないかと考えました。 高速バス、汽車で徳島駅へ到着した人がまずは徳島駅を中心に徳島城を観光することができ、駅の近くで一泊する、または午後からチェックインの温泉宿に行けるなど、そう言った観光のモデルコースも描きやすいです。 徳島城公園は春には桜が咲き情緒があり、良い公園ですし、博物館も併設しています。 少しづつでいいので、復元することを希望します。</p>
5	外国人実習生などに鳥獣の捕獲に関する周知教育などを行って欲しい。	<p>先日、道路沿いに数名が見ているので、コウノトリで有名な地区なので コウノトリが居るのかと思えば、珍しい野鳥が居るとのことでした。双眼鏡で見ている野鳥に詳しい方が 絶滅危惧種にも指定されているツクシガモと言う珍しい冬鳥だと教えていただきました。なんらかの原因で翼を負傷していて、生きるために なんとか動いて食べられているみたいだが 飛ぶことはできないとのことでした。その時、近くの 田んぼで農作業をしていた かぶり笠 姿の方が帰ろうとしたときに 負傷したカモが居るのに気がつき、追っかけ 水路に追いやり捕まえてしまいました。見ている方が 呆気にとられました。注意しに行った方が 捕まえた女性に話しかけても 言葉が通じず 外国人実習生みたいな雰囲気でした。言葉が通じないまま 女性がかかいつぱいしゃべり 鴨を持ち帰っていきました。負傷した鴨が その後どの様になったかは 知る由もないです。国が違えば、その国で生活する上での あたりまえ的な いろんな文化はあると思います。近くにお住まいの方が言うには、今回だけに限ったことではない様な お話でした。冬鳥であれば、接触することによる 鳥インフルエンザ などにも気にする必要もあると思います。コウノトリの巣がある地域なので 鴨でも鳥獣保護 対象だと思えますし、野鳥を捕獲するには資格や許可がいると思います。海外の方は、日本の法律など 詳しく知らないと思えますし、でも 知らないから 良いわけでもありません。だから 徳島県 そして 市町村 などとも連携し 周知 教育 など行われては いかがでしょうか？近くに コウノトリの巣 があると言うこともあり、今後同様に もし仮に コウノトリ が 負傷してしまい、捕まえられ、法律など 知らないことが原因で 仮に 間違った 対応 運命となってしまう可能性がないか心配になりました。同様の理由で 急に コウノトリがいなくなることであれば とも 考えさせられ、目安箱へのキッカケとなりました。</p>

1. 行政一般

	タイトル	意見等
6	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	<p>○後藤田正純徳島県知事は株式会社羽田未来総合研究所代表取締役社長執行役員と一体となつて、徳島県に羽田未来総合研究所のICTサテライト・オフィス徳島事務所を開設しなければならない。又、三越徳島を三越伊勢丹ホールディングスの中に入れて、徳島三越として店舗独立させなければならない。</p> <p>○後藤田正純徳島県知事は株式会社羽田未来総合研究所代表取締役社長執行役員と一体となつて、令和7年3月19日の全日空の羽田空港第2ターミナルビルの本館とサテライトとの接続運用開始に伴って、全日空の徳島=羽田線の国内線及び国際線の乗り継ぎの利便性を向上させなければならない。</p> <p>※ 早期に徳島=羽田線を現状維持の一日四往復に戻すこと</p>
7	駐日インド共和国大使館「徳島デイ」	<p>○後藤田正純徳島県知事は駐日インド共和国大使館を通じて、世界屈指のICT大国のインド共和国から徳島県に優秀なICT技術者を招聘しなければならない。併せて、徳島県をインド共和国にある愛の国のカンダラのようにしなければならない。</p>
8	入札案件の結果表記について	<p>1. 事後審査方式の入札案件の入札結果の表示に関して お願いします。 現状 入札案件の入札結果は「開札日」の順でHPに公開・掲載されています。「通常型」の案件では問題ないが「事後審査方式」の案件では審査に要した日数があるために 入札結果の公開が開札日から遅れる傾向にあります。しかしながら その掲載順序は開札日の順序であり、過去にさかのぼった掲載になっています。審査後の決定日にて掲載するべきではないか？あるいは開札日と併記するべきではないか？と考えるが どうですか？</p> <p>2. 落札されなかった案件の表記がない。その理由、また再入札の予定なども含め 案件の掲載をするべきではないかと思う。</p> <p>3. 応札した結果「失格」となる業者が出る事例があるが、その理由がよくわからない場合があります。同時発注の他物件を受注した結果、応札金額が規定の範囲から逸脱、書類・内容の不備、等が考えられるが それ以外の場合もあるかも。失格の区分表記をお願いしたいが、どうですか？</p>
9	県庁HPについて	<p>いつも利活用させていただいている県庁ホームページですが、いろんな方から指摘があるように 本当にわかりにくい、たどりつきにくい事項が多いので事例を挙げて指摘しておきます。</p> <p>1. 必要書類のリストや内容を確認しようと 県土整備部のHPから「各種書類ダウンロード」にアクセスしたが部署名称と電話番号がおかしいのがある。 例 道路担当課：道路整備課 088-621-2548 とあるが この番号はR6は高規格道路課（R6職員による） 港湾担当課：運輸政策課港にぎわい振興室 088-621-2589 だが組織変更で存在しない部署名称 今度の異動や組織変更では きちんと整備してください。</p> <p>2. 「事業者の方」>県土づくり>県土整備部リンク集 にアクセスすると 官公庁、学会等へのリンクリストが表示されるが みんな「土木系」です。建築系は なぜないのか？</p> <p>3. 「一般の方」>県土づくり>県土整備部リンク集 にアクセスすると 上記のリストが出ない。特に非表示の理由はないと思うが。</p>
10	徳島県ホームページについて	<p>1. 発信ページへの発信・(更新)日付の記載について 県HPトップ→新着情報で、各部署からの発信情報一覧が日付順にです。 一覧→個別ページリンク→情報記載ページ表示と遷移。 タイトルの下に、発信日付の表示があるページとないページが混在しています。 本日3月26日発信のものでも、混在が確認できます。 上記のように新着情報から辿る場合は一覧ページで日付確認ができるため、問題はない。 しかし、Google等の検索から徳島県の情報ページにヒットした場合、いつ発信されたものかわからず困ったことがあります。 通常、発信・更新日付は自動入力されると思われそうですが、意図的に記載しないこともあるのでしょうか？ 「発信・更新の文書(ページ)には必ず日付を記載する」ことを統一してほしい。</p> <p>2. パソコンからのPDF閲覧について 情報ページ記載のPDFを見る場合(ブラウザ：Google chrome)、徳島県のHPは、まず、ユーザーの端末にPDFをダウンロードしないと見られません。 徳島県以外のHPで、このような経験はありません。 通常、PDFファイルをクリックすると、ダウンロードを必要とせず、すぐにPDFページが開き、見ることができます。 その後自分のパソコンに残しておきたい場合だけ表示されたページからダウンロードができます。 徳島県HPのPDF閲覧に関する仕様が一般的ではないのは、これも何かセキュリティ上の理由があるのでしょうか？ 全てをダウンロードすると、あとでいらぬものを消すという作業が発生して面倒なため「PDFはダウンロードせずとも開く」ようにしてほしい。</p> <p>3. フリーの目安箱投稿への画像添付について 今回記入していて、この投稿に画像が添付できたら説明が簡単だと感じました。 例えば1の日付記載ページと記載のないページ。 文字で説明するより画像で確認すれば、見る方も簡単だと思います。 容量の問題などで難しい部分もあるかと思いますが、上限容量を設けるなどして、ご検討いただければ双方にとって効率化できるのではないのでしょうか。 以上3点、難しい点もあるかと思いますがよろしく申し上げます。</p>

1. 行政一般

	タイトル	意見等
11	子ども会議キックオフミーティング	○後藤田正純徳島県知事はアセアン・ワン株式会社代表取締役会長兼任代表取締役社長を通じて、徳島県に海外から専門的知識等を有する外国人の高度産業人材を招聘しなければならない。 ※ 具体的には、博士号の学位を有する外国人(理学博士・工学博士・医学博士・歯学博士・薬学博士・農学博士・林学博士・獣医学博士となど)、MBA(経営学修士)を有する外国人、発明特許者の外国人など
12	行財政改革の前進について	○後藤田正純徳島県知事は「身を切る改革」で徳島県の行財政改革を前進させなければならない。 ※ 知事報酬の削減(知事報酬を日給月給制にする 徳島県内の中小企業会社の中には日給月制にしている事業所がある)、知事賞与の廃止(徳島県の中 小企業会社の中には賞与支給のない事業所がある。)、知事交際費の廃止、知事交通旅費の廃止、知事文書費の廃止、知事住居手当の廃止、知事通勤手当 の廃止、知事職域加算年金の廃止(厚生年金保険の企業年金の部分)